

米山農村環境改善センター 12月4日(火)

意見交換会での質問と回答

区分	質 問	回 答
議員定数	定数削減は今度の議会にはかれるのか。	議員定数削減にあたり、市民からの多くの負託に応えるには、議会及び個々の議員活動をさらに活性化しなければなりません。 しかしながら、人口減少や行財政改革推進のなか、議会としても歳費縮減を目指し定数を削減するもので、定数を4人減の26人としました。
	議員定数に対する各会派の考え方は。	
議員活動	一人会派の議員は会派活動ができるのか。	基本的に会派と同じように研修活動や広報活動をしています。 政務調査費は会派に属さない議員も交付を受けられます。
政務調査費	議員報酬に政務調査費が入っているのか。	政務調査費は報酬とは別に、会派や議員からの請求により、一人あたり月25千円まで交付されます。
議員年金	議員年金が廃止になったが、その分市民の税負担は減っているのか。	議員年金制度は廃止となりましたが、現在も年金受給者への給付のため、市町村では負担金を支払っています。
一般質問	議会だよりで、議員が質問した内容がその後どうなっているのかわからない。一方通行になっている感じがする。	とても大切なことで、これまでは、次の一般質問でしか確認することができませんでした。 現在は、質問したことに対する対応状況について議員に報告されています。必要があれば政策調整会議などで検討し、政策提案に結びつけるよう努力します。
市立病院	病院の経営状況はどうなっているのか。累積赤字は増えているのか。	登米市立病院改革プランの取組等により、当面の目標としていた平成23年度で単年度収支の黒字化が達成されました。また、累積赤字は平成23年度をピークに年々減少していく見込みです。

意見交換会でのご意見・提言・要望

区 分	ご意見・提言・要望
議員定数	定数を減らすというのは自分の首を絞めることになるのでは。自分たちでどこまでやる気があるのか。
	定数が削減になっても、仕事ができると思っているのか。現状どおりにやっていけると思っているのか。震災後の今こそ、将来に向かっての基盤づくりが必要だ。
	定数削減になると、それが町段階まで削減の方向へ、影響が危惧される。
	定数は現状維持に賛成。
	定数はこの4年間だけはこのままでいい。8年位は変えない方がいい。
	今期だけでやめる人もいようだから、26人位がちょうどいい。
議員定数・市立病院	定数削減して病院運営にまわしてもらいたい。
議員定数・議員報酬	登米フォーラムは24人の定数の考えだが、24人分の報酬を定数を減らさずに30人で割った額を議員報酬にすべき。
議会運営	議会傍聴に行くと、だいたい寝ている人がいる。長い人で30分位。代表質問している人は真剣になっている。3階からすっきり見える、みっともない。
	委員会は何回やってもいいが、議会の期間は長くしない方がいい。
指定管理	指定管理はいい面もあるが、準備体制が整わないのに、急いでやろうとしてい

区 分	ご意見・提言・要望
	る。
震災復旧・ 道路補修	道路がだいぶ傷んでいる所がみられる。修復してほしい。